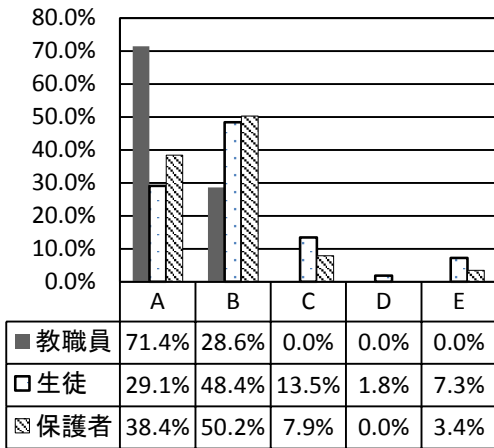


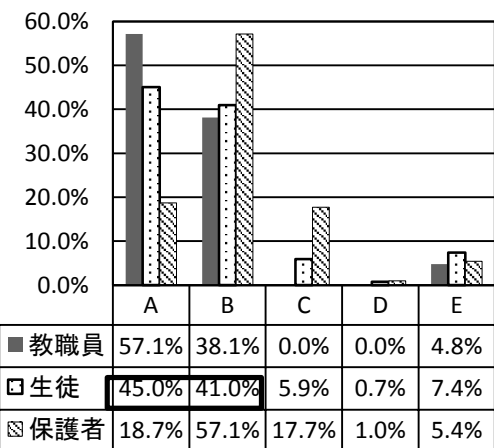
学校教育診断アンケートによる結果・考察(教職員、生徒、保護者)

1	教職員	本校は、挨拶を大切にしようとしている。
	生徒	私は、挨拶をしっかりとっている。
	保護者	学校は、挨拶を大切にしようとしている。



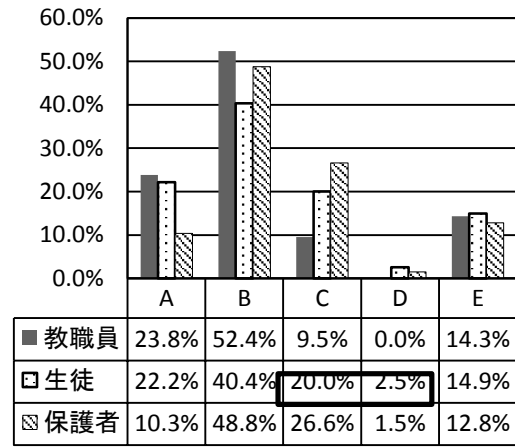
3者とも肯定的評価(A・Bの回答)が高い数値を示しています。特に保護者の肯定的評価が9割近くに達しており学校の取組みが一定理解されてきていると思われます。生徒の回答においても昨年度より、6.3P上昇しています。

3	教職員	本校は、互いに励まし合い、人とのつながりを大切にしている生徒を育成しようとしている。
	生徒	私は、友達同士互いに励まし合い、人とのつながりを大切にしている。
	保護者	学校は、互いに励まし合い、人とのつながりを大切にしている子どもを育成しようとしている。



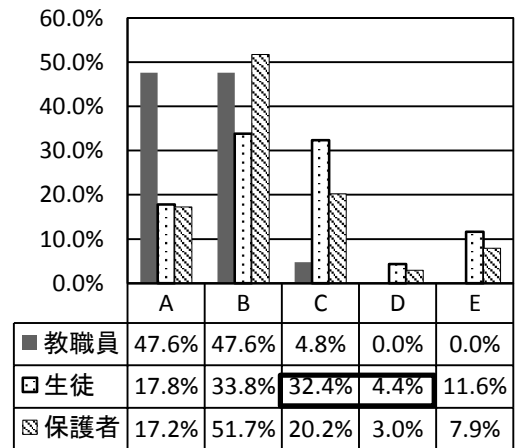
9割近い子どもたちが、人とのつながりを大切にしている様子が見えられます。学校においても、友だちへの支援や応援をしている場面をよく見かけますので、本校の集団づくりの取組みが一定の成果を出していると思われます。

2	教職員	本校は、いざという時に備え、緊急対応マニュアルに基づき、自ら危険を回避できる生徒を育てようとしている。
	生徒	自分で自分を守るよう、いざという時には危険からのがれることができる。
	保護者	学校は、自ら危険を回避できる子どもを育てようとしている。



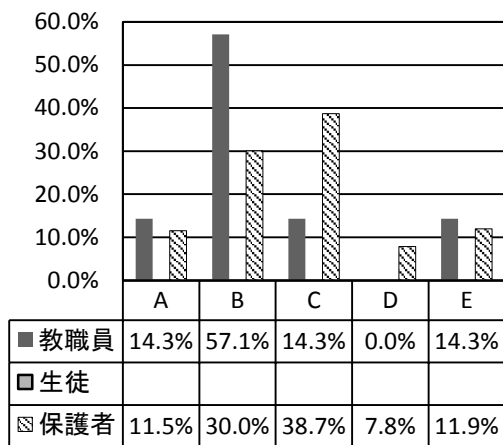
本校では、年3回避難訓練を実施していますが、2割の子どもたちが、受身での訓練であり、いざというときに不安が残る結果でした。引き続き子どもたちの防災意識の向上に取り組んでいきたいと思っています。

4	教職員	本校は、自ら考え、自ら表現し、自ら行動できる生徒を育成しようとしている。
	生徒	私は、自ら考え、自ら表現し、自ら行動できる力を持っている。
	保護者	学校は、自ら考え、自ら表現し、自ら行動できる子どもを育成しようとしている。



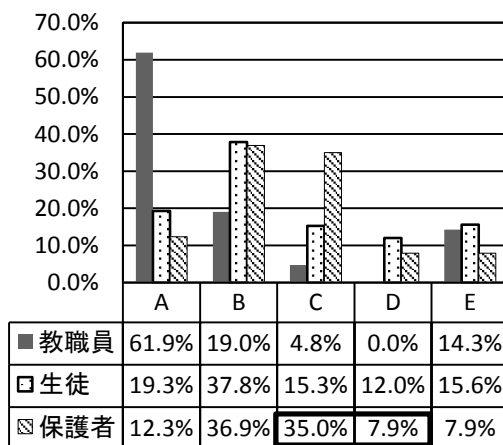
保護者からは、7割近い肯定的な評価をいただいておりますが、36.8%の子どもたちが、自分にはそんな力がまだ備わっていないと考えています。学校として課題として捉えしっかりと考えていきたいと思っています。

5	教職員	本校は、特色ある教育活動が行われている。
	生徒	生徒はなし
	保護者	学校は特色ある教育活動を行っている。



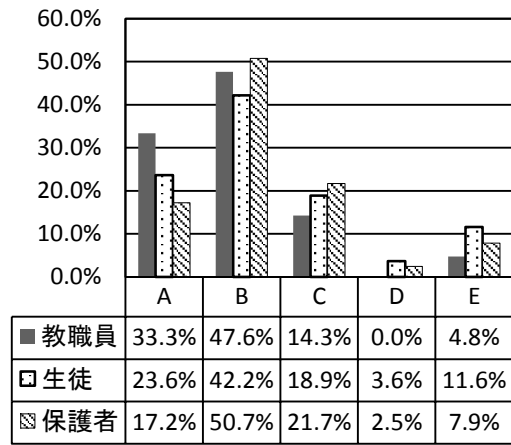
年々評価は向上していますが、本校の特色がまだまだ伝えきれていないと考えられます。授業の取組みや、自主活動、集団づくり、地域との連携等、まずは教職員が意識していくことで特色が出せると考えています。

7	教職員	本校は、生徒の学校での様子等を、通信・ホームページなどによって家庭へ知らせている。
	生徒	堅下北中学校では、学校での様子が、通信、ホームページなどで家庭によく伝わっている。
	保護者	子どもの学校での様子等を、通信・ホームページなどによってよく知ることができる。



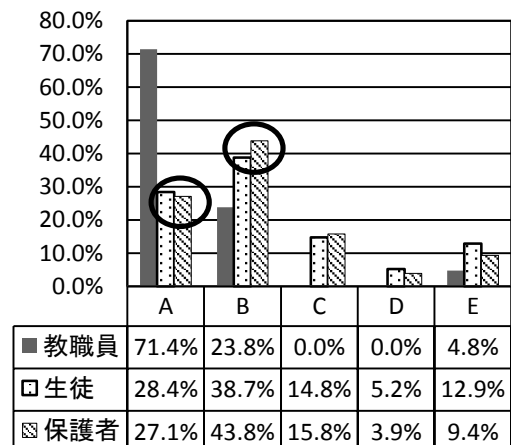
教職員は、意識して発信しているのですが、家庭に伝わりきれていないことが伺われます。ホームページの更新等定期的に行っていますが、学校での子どもたちの様子が伝わるように更なる改善が必要だと思われます。

6	教職員	本校は、人権学習や福祉ボランティア活動をはじめとした豊かな心を育てる教育が実践されている。
	生徒	堅下北中学校では、人権学習や福祉ボランティア活動をはじめとした豊かな心を育てる学習を行っている。
	保護者	学校では、人権学習や福祉ボランティア活動をはじめとした豊かな心を育てる教育が実践されている。



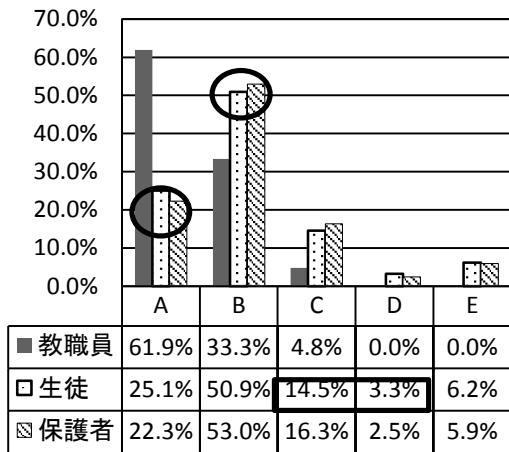
3者とも、肯定的評価が向上しています。特に保護者は、昨年度より8P上昇しています。今年度は、子どもたちの人権意識の向上に力を入れて取り組んできた成果が現れていると考えられます。

8	教職員	本校は、生徒のことについて丁寧に相談に応じている。
	生徒	堅下北中学校の先生は、丁寧に相談に応じてくれる。
	保護者	学校は、子どものことについて丁寧に相談に応じてくれる。



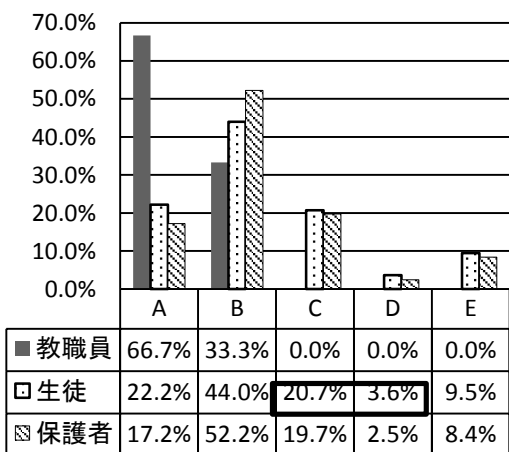
保護者の肯定的評価が7割を越えており一定の評価をいただいていると思われま。ただ子どもたちには届いてない部分が見られますので、子どもたちに寄り添った教育をこれからも心がけていきたいと思ひます。

9	教職員	本校は、生徒の能力や努力などの評価を適切にしている。
	生徒	堅下北中学校の先生は、自分のもっている力や努力したことの評価を適切にしている。
	保護者	学校は、子どもの能力や努力したことの評価を適切にしている。



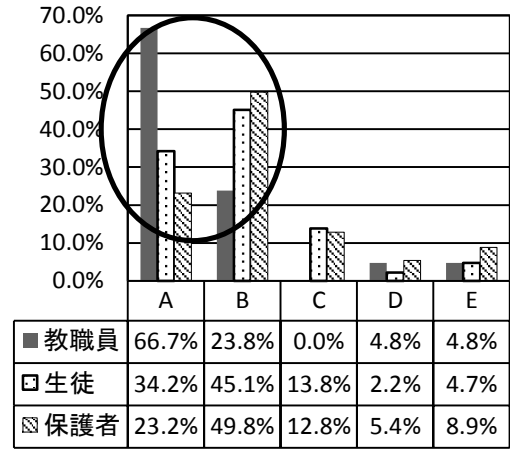
生徒・保護者から高い評価をいただいております。日常での評価活動が認められていることは、喜ばしいことです。ただCD回答の生徒も一定数いることから、肯定的な評価活動を心がけていきたいと思っております。

11	教職員	本校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。
	生徒	堅下北中学校では、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。
	保護者	学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。



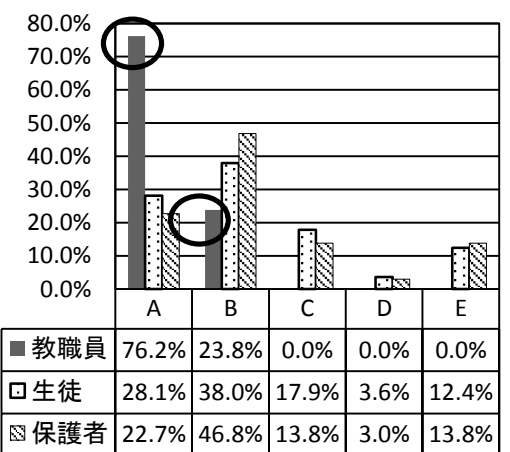
最近では、本校でもSNSでのトラブルが増えております。特に男子のSNSの利用頻度は、全国平均と比べても非常に高いです。事象を未然に防ぐ取組みを増やしていく必要があると思われまます。

10	教職員	本校は、生徒のまちがった行動には厳しく対応し、規律を守らせている。
	生徒	堅下北中学校の先生は、まちがった行動には厳しく対応し、規律を守るように指導している。
	保護者	学校は、まちがった行動には厳しく対応し、規律を守らせている。



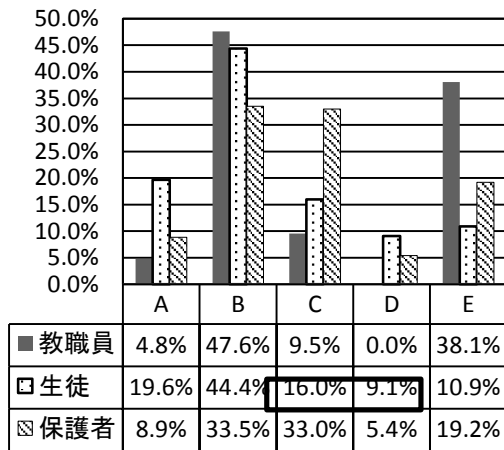
例年高い評価をいただいております。一定のルールの中で、子どもたちが安心して学べ、楽しめる学校を目指していきたいと思っております。

12	教職員	本校は、教職員が、協力しあって子どもを指導している。
	生徒	堅下北中学校の先生は、協力しあって自分たちを指導している。
	保護者	学校では、先生方が協力しあって子どもを指導している。



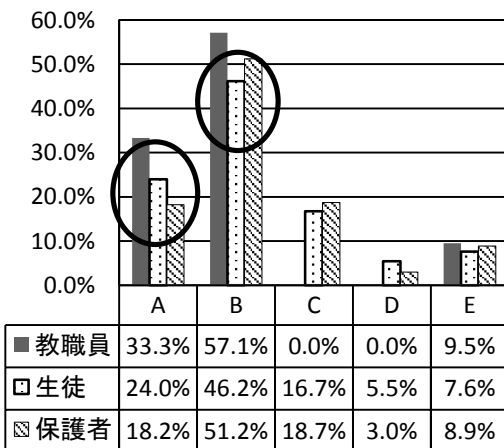
教職員が共通認識を持ち協力している姿勢が、生徒、保護者にも伝わっていると考えられます。教職員のA回答は、ここ数年で最も高い数値を示しており、教職員の協力体制が学年を越えて行われていると思われまます。

13	教職員	本校の生徒は、授業が楽しくわかりやすいと言っている。
	生徒	堅下北中学校の授業は楽しくわかりやすい。
	保護者	子どもは、学校の授業が楽しくわかりやすいと言っている。



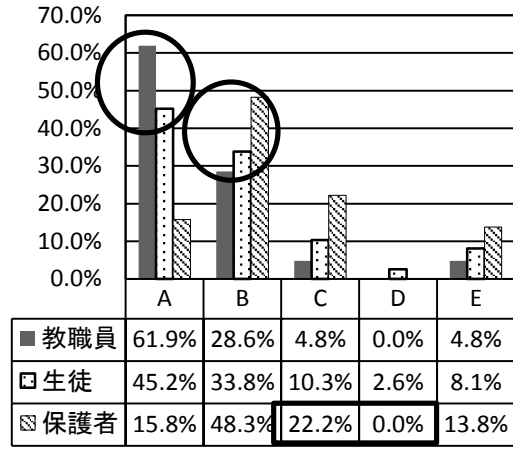
生徒の肯定的回答は、昨年度より4.2P上昇しており、学習班の活用や主体的、対話的な学びに取り組んでいる成果が見られていると思います。しかし4人に1人が、わかりにくいと答えていることから、教員の授業力の向上に引き続き取り組んでいきたいと思っています。

15	教職員	本校は雰囲気がよく、子どもたちが生き生きとしている。
	生徒	堅下北中学校の雰囲気はよく、みんな生き生きと活動している。
	保護者	学校の雰囲気がよく、子どもたちは生き生きとしている。



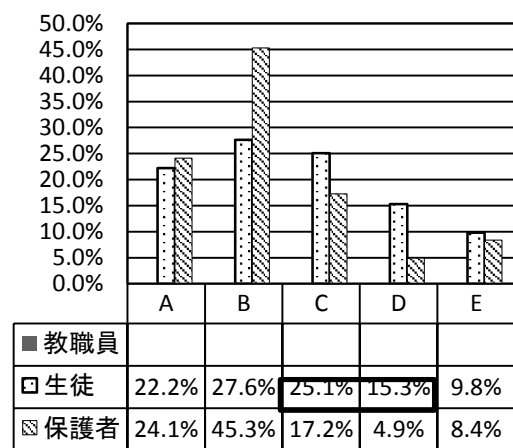
3者とも7割の肯定的評価があり、学校の雰囲気は悪くないと考えられますが、8割9割の生徒が肯定的に捉えるように学校づくりに取り組んでいきたいと思っています。

14	教職員	本校は、生徒会活動が主体的に活動できるよう学校全体で支援している。
	生徒	堅下北中学校では、生徒会活動が活発に行われている。
	保護者	学校では、生徒会活動が活発に行われている。



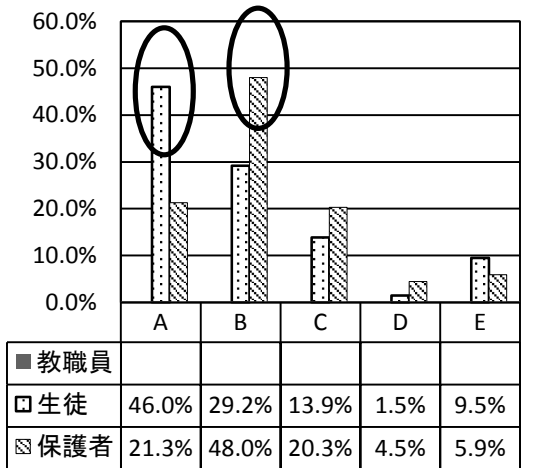
本校の特色ともいえる生徒会活動が、教職員、生徒には認識されていますが、保護者には伝わっていない部分があると思われます。子どもたちの活発な生徒会活動が、保護者にも認識される活動が必要だと思われます。

16	教職員	教職員はなし
	生徒	私は、毎日学校へ行くのを楽しみにしている。
	保護者	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。



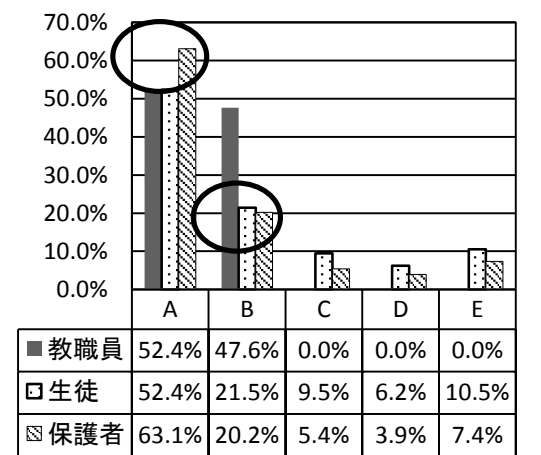
学校を楽しめていない生徒が一定数います。もちろん学校生活は楽しいことばかりではありません。子どもたちにとって、我慢することや辛いけど努力を求められることもあります。それでも学校を楽しんでいるような学校でありたいと思っています。

17	教職員	教職員はなし
	生徒	私は、堅下北中学校に友達がたくさんいる。
	保護者	子どもは、学校には友達が多いと言っている。



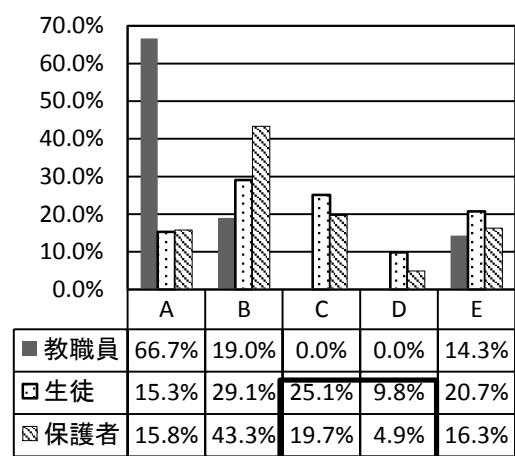
必ずたくさんの友達が必要ではありませんが、一人になるような場面ができるだけないように、生活班や行事の取組みを考えていきたいと思ひます。

19	教職員	本校の生徒は、積極的に部活動に参加している。
	生徒	私は、積極的に課外クラブ活動(部活動)に参加している。
	保護者	子どもは積極的に部活動に参加している。



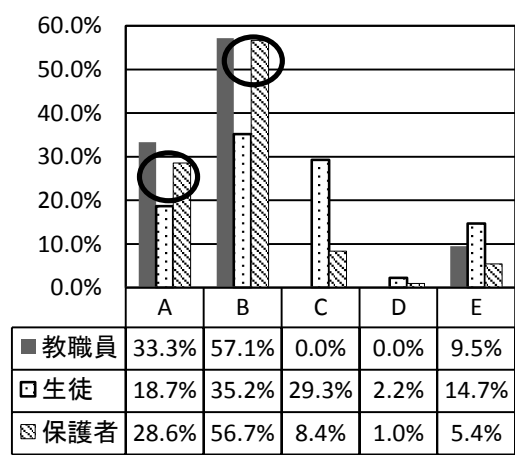
本校の生徒は、部活動に積極的に参加していることがわかる。またその他の生徒において、学校外での活動に参加していることも多く、本校の特色であるといえます。教職員の数が減少していく中でできるだけ、部活動の数は、維持していきたいと考えています。

18	教職員	本校は、生徒の不安解消に、さまざまな手立てを講じている
	生徒	堅下北中学校の先生は、いろいろな不安を取り除いてくれている。
	保護者	学校は、子どもの不安に対応してくれている。



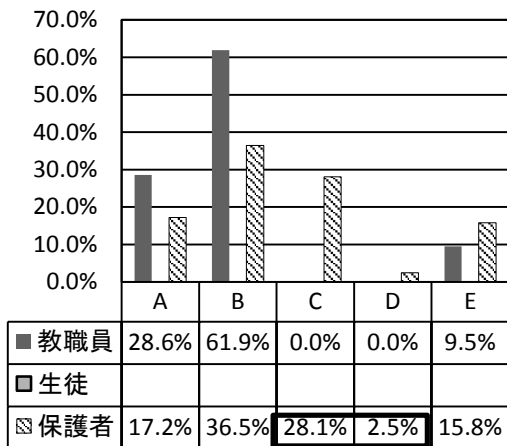
保護者は、昨年より6.1P肯定的回答が増えており、少しずつ、理解が広がっているのですが、子どもたちの35%が不安を抱えており、心身ともに不安な時期の子どもたちに寄り添える教職員集団を目指していきたい。

20	教職員	本校は、保護者が授業を参観するなどの機会をよく設けている。
	生徒	堅下北中学校は、保護者や地域の方が授業を参観するなどの機会がよくある。
	保護者	学校は、保護者が授業を参観するなどの機会をよく設けている。



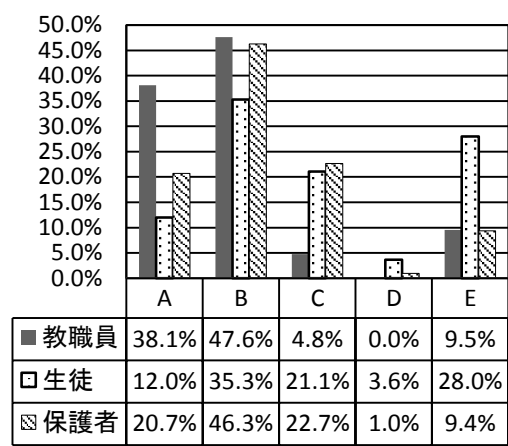
保護者の肯定的回答が、86.3%とここ数年で最も高い数値であり、授業参観週間や行事の参観のあり方に一定の評価をいただいたと思ひます。引き続き、保護者、地域の方々に開かれた学校づくりを進めていきます。

21	教職員	本校は、保護者や地域の人々と話をする機会を多く設けている。
	生徒	生徒はなし
	保護者	学校は、保護者や地域の人々と話をする機会を多く設けている。



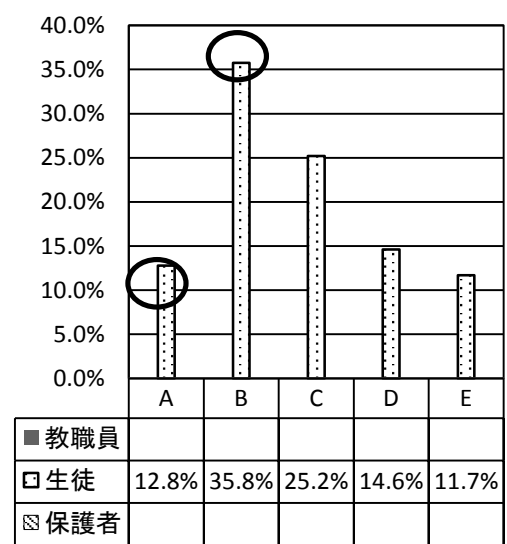
保護者の肯定的回答が低く、学校と保護者と地域が連携して取り組む活動を継続していくことや、懇談等での丁寧な対応を心がけていく必要があると思われる。本校の特色であるわくわくするDAY等も機会としていきたい。

22	教職員	本校は小中一貫教育を進めている。
	生徒	堅下北中学校では、小中一貫教育を進めている。
	保護者	学校は、小学校と連携して小中一貫教育を進めている。



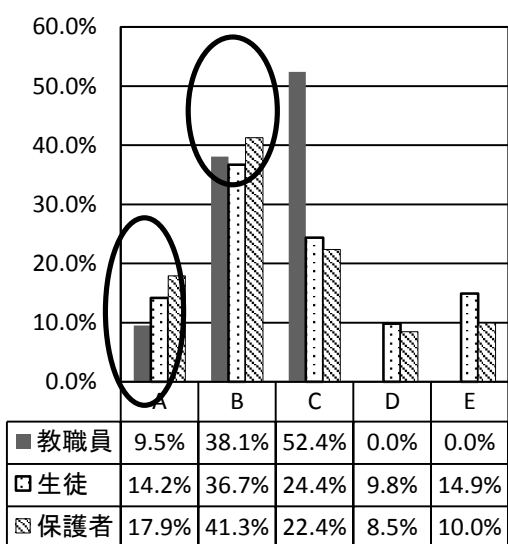
今年度は、11月に小学生の一日授業体験を中学校で行いました。小学生にも好評で来年度以降も続けたいと思います。また行事での交流だけでなく、教科の教育課程の交流を、教員同士でより深く行っていきたいと考えています。

23	教職員	教職員はなし
	生徒	小学校で学習した英語が中学校で役立っている。
	保護者	保護者はなし



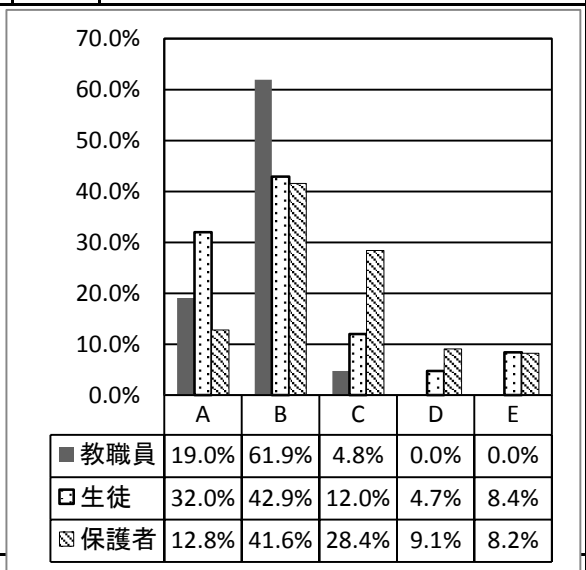
中学校の英語科教員が、小学校で授業の助言を行っています。小学校と中学校の連携が大切であり小学校英語が意味のあるものになると考えています。

24	教職員	本校の施設・設備は、学習環境面でほぼ満足できる。
	生徒	堅下北中学校の施設・設備は学習環境面でほぼ満足できる。
	保護者	学校の施設・設備は学習環境面でほぼ満足できる。



エアコンの設置により、評価が上がりましたが、まだまだ改善すべき施設があると考えています。来年度は、ICT環境においてもっと整備していければと考えています。

25	教職員	本校の生徒は、協力し合って掃除をしている。
	生徒	私は掃除をしっかりしている。
	保護者	学校は環境美化に力を入れている。



今年度新たに取り入れた設問です。清掃活動に力を入れようと教職員で意識してきました大半の生徒は、熱心に清掃活動に取り組んでくれていますが、一部には、まだまだできていない生徒がいることが課題です。